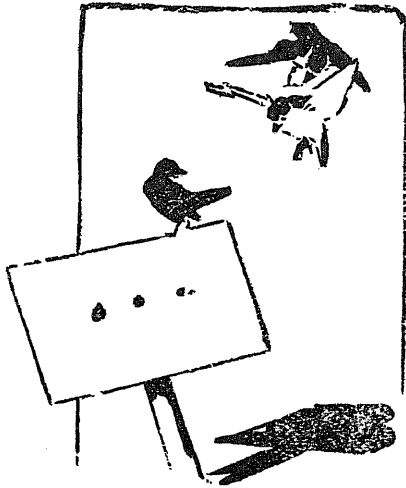


うけさしておくとは必用であります、戰場にひかはるゝ軍人も、自分が戦死したときは、残る妻が獨立して遺子を育て、ゆくことが出来ると思ひます。その勇氣は一層ますますであらうと思ひます。



左の唱歌一篇は別項記載の附屬高等女學校運動會の折合唄せるものなり

傷病兵士慰藉の歌

第一節

國のためとて

銃の煙りと

しのぎて得つる

われ等少女は

感謝をいがか

家をば離れ

彈丸の雨を

君がなやみ

心にあまれる

あらはし得べき

第二節

君が勅を

劍まがりて

正義を楯に

君が勲は

千代に八千代に

かしてみまつり

血汐飛ぶも

進みし君よ

歴史を飾りて

世を照らさむ

第三節

君がなやみを

慰めてんと

われ等うちつれ

こゝに出でぬ

つたなき技を

つたなき歌を

ともにをかしと

見まして聞かして

今日の一日を

笑みませ君よ

旅順口の竄艦

ハヤシ生

其一ツエザレウキツチ

八月十日の海戦に

先頭にたちて出たるが

指揮に任せし司令官

参謀諸共惨死遂げ

多くは傷さ打斃れ

ツエザレウキツチ旗艦とぞ

我艦隊に雨撃され

ウキツチゲフト中将は

艦長以下の将卒も

煙筒破れ舵機損じ

進退こゝに窮りて

膠州灣に遁れ入り

哀れはかなの姿かな

其二ノーヴキツク

東洋艦隊多さうち

かの黄海の劇戦に

膠州灣に遁れしが

浦潮さして遙々と

のがさず討たん我國の

宗谷海峡に現はれて

逃げゆく彼を見てしより

聞くもなかく心地よし

其三アスコリッド

旅順艦隊迫されしより

我艦艦に遮ぎられ

艦列離れて這々と

忽ち武装解きにけり

其名を知られしノーヴキツク

己れの速力特みつゝ

こゝも危くみてとりて

日本の南海よぎりたり

千歳對島の二勇艦

コルサコフへと索ねつゝ

進み迫りて撃破せり

脱出はかりし敵艦は

支離滅裂に破られて